

事業所名

発達サポートるっか(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

R7年

2月

6日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉の基本理念に従い、基本的人権と利用者個々の人権を尊重し、良質なサービス提供の実践に努めます。 ・子どもたちが現在を最もよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培うため一人一人の個性を大切にしながら、集団療育・個別療育等の様々な支援の提供を行ないます。 					
支援方針		<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用児が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に適応することができるようサービス提供に努めます。 2. 利用児の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導訓練を行ないます。 3. 事業の実施にあたっては、関係行政、地域の保健・医療・福祉サービスとの連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。 					
営業時間		8時	30分から	17時	00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要なバイタルチェック、そのほか必要な健康管理や記録を行ないます。また、協力医療機関との連携により健康保持のための適切な支援を行ないます。 ・生活に必要な習慣を身に付け、見通しを持って行動できるよう、わかりやすい言葉での説明・手本を示し、その習慣の必要性、方法を理解できるよう支援を行ないます。 ・成長に伴う発育や人間関係、環境の変化による不安や心配ごとなど気軽に話せる雰囲気作りを行ない、ストレス軽減を図れる場の提供を行ないます。 ・限られた利用時間の中で、無理なく楽しく過ごせるよう、来所時間やお子様の状態に応じデイリープログラムや活動内容を調整し、心地よく楽しい時間を過ごし、満足感を得られるよう支援を行ないます。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に身体機能の評価を行ない、理学療法士などの指導によりお子様の発達支援に取り組みます。 ・遊びや活動を通して出来るようになるよう様々な活動の経験を積み重ねています。また出来た時は称賛し、お子様の自信へ繋げていけるよう支援を行ないます。 ・車椅子(電動・自走式)・ウォーカー使用時は安全面に十分配慮しながら自力での移動を促し、身体機能・運動機能の向上を図っています。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動や遊びの中で社会性やルールを伝え、お子様がその意味や方法を学び自ら進んで出来るようになるよう支援を行ないます。 ・見通しを持ち、自発的に行動がとれるよう、時間を意識した声かけを行なうと共に時間や数の認識を高めていけるよう一緒に時計の確認を行なうなど視覚的なアプローチを取り入れた支援を行ないます。 ・ケアやサポート時、その都度お子様の意思確認を行ないます。お子様が承諾できない・納得できない時は、時間を置くことや手段や方法の変更等を検討し、お子様と一緒に良い方法を見出し、安心・安全なケア・サポート等を提供していけるよう支援を行ないます。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様がサイン(声を出す、胸を叩く、表情等)を発した時は、その時の状況やお子様の視線・表情、前後の行動から意図をくみ取り、お子様の思いに寄り添い、言葉を添え、サインの確立を図れるよう支援の提供を行ないます。 ・お友達や職員と考えたこと・思ったこと・感じたことをお互いに話し、伝えあう場を設け、コミュニケーション力を高めていけるよう支援を行ないます。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・職員との信頼関係を構築し、お子様の発言・行動・表情・心情に寄り添いながら愛情豊かに、応答的に支援を行ないます。 ・個別活動時や休息の時間に何をするか選択する場を設け、自己選択した活動のための道具や教材・場の提供を行ないます。自己実現の場を通じ、主体的に行動し、楽しく満足した時間を過ごせるよう支援を行ないます。 ・お友達との関わりの際は、ケガなどないよう、お互いの距離感に配慮し、職員の見守りの中で安心して楽しく関わりを持てるよう支援を行ないます。 ・お友達と過ごす時は決められたルール(おもちゃを独り占めしない等)や自分たちで決めたルール(遊び順番等)を守り、ルールの大切さを学べるよう支援を行ないます。 					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様からの様々な相談に対し、情報提供等の支援を行ないます。 ・お子様の利用中の様子などを細やかに伝え、ご家族様が安心して利用できる事業所となるよう努めています。 ・学校、相談支援員・関係機関等と連携を図りお子様・ご家族様が安心して生活が送られるよう支援を行なっています。 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様・ご家族様と一緒に進路について様々な視点から考えられるよう、情報提供や相談の場を設けています。 ・相談支援員を中心に移行先や関係機関と連携を図り、お子様とご家族様が安心して次のステップへ移行できるよう支援を行ないます。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援ネットワーク会議等に出会い、地域の支援者間の情報の共有や交換等を行なっています。 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 【令和6年度参加予定研修会等】 ・全国児童発達支援協議会 中四国・九州ブロック職員研修会 ・全国重症児デイネットワーク 九州・沖縄ブロック会議 ・介護セミナー 接遇・プライバシー保護について ・防災訓練・CPR訓練・職場内研修会・勉強会 <p style="text-align: right;">等</p>		
主な行事等	端午の節句・七夕会・水遊び・ハロウィン体験・クリスマス会・節分会・バレンタイン制作・ひな祭り会・散策・戸外活動・親子レクリエーション						